

会 議 録（４月）

平成 28 年 4 月 22 日
教育委員会会議室

1. 出席委員 教育長 島 寄 善 真 理 教育長職務代理者 菊 池 清 隆
 委員 松 本 学 委員 興 梠 瞳 委員 石 井 勇
2. 事務局 教育次長 武 内 秀 元 指導主事 渡 木 秀 明
3. 書 記 教育次長 武 内 秀 元
4. 報 告
 (1) 平成 28 年度五ヶ瀬町立学校学級編成及び学級担任について
 (2) 平成 28 年度五ヶ瀬町立学校「学校訪問」の実施について
 (3) 定例教育委員会議事録署名委員について
5. 協 議
 (1) 石橋の町指定文化財答申について
 (2) 総合教育会議について
6. その他
 (1) 五ヶ瀬町学校支援地域本部平成 27 年度事業報告について
 (2) 平成 28 年度学校職員名簿について
 (3) 第 9 回創作クラフト展の開催について
 (4) 教育委員会事務局職員体制について
 (5) 熊本地震について
 (6) 教職員全体会の延期について
 (7) 五ヶ瀬中学校 P T A 総会について

連絡事項

- (1) 教育委員会行事予定（４・５月）について

会 議 録 午後 2 時 00 分開会

教育長 あいさつ

議事録署名委員：松本 学 委員

Q・・・Question（質問）、A・・・Answer（回答）
O・・・Opinion（意見）
E・・・Explanation（説明）

【4. 報告】

1 平成28年度五ヶ瀬町立学校学級編成及び学級担任について

① 資料に基づき、渡木指導主事が説明する。

- ・複式学級は、鞍岡小学校3・4年、5・6年、坂本小学校3・4年、5・6年、上組小学校5・6年となっており、複式学級解消のため町負担教職員を配置している。

(質疑)

- E 1 3年目の教職員が多いので、来年度は大きく変わる可能性がある。特例として、4年目も柔軟的に捉えられるようになったので、本人たちの意向も十分考え、町の全体像も見ながら4年目というのにも検討していきたい。

2 平成28年度五ヶ瀬町立学校「学校訪問」の実施について

① 資料に基づき、渡木指導主事が説明する。

- ・5月16日月曜日から5月31日火曜日まで学校訪問を計画している。
- ・時間は、9時から12時までを予定しているが、教育委員は9時から11時までを予定している。
- ・教育委員は、11時までということで、移動手段はそれぞれの自家用車で移動いただく。
- ・中学校は、2つの中学校が1つになって初めての訪問であり、色々見ていただきながら、子供達への激励もお願いしたい。

(質疑)

- E 1 今後の日程で都合が悪くなった場合は、指導主事まで連絡してほしい。今年度初めての試みとして、教育委員に見ていただくということになった。

3 定例教育委員会議事録署名委員について

① 会の初めに教育長が資料に基づき、今年度の予定について説明した。

(質疑) なし

【5 協議】

1 石橋の町指定文化財答申について

① 資料に基づき、教育次長が説明する。

- ・3月15日に開催された文化財保存調査委員会において、教育委員会から諮問のあった8つの石橋の文化財指定については、⑦長峰2号橋及び⑧倉元橋の2つを除き、6つ（①車屋橋、②川久保橋、③上中村橋、④下中村橋、⑤戸の口橋、⑥荻原橋）の石橋を町指定の文化財に指定して差し支えない旨の答申があった。

- ・⑥の荻原橋は、路線が町道となっているが、町道が直ぐ横を通っているということであり、橋が町道に指定されている訳ではない。
- ・平成22年に長崎県立大学の学生が調査した成果のデータを引用させていただいた。
- ・この場において、6つの橋について指定してよろしいか。関係する公民館長には説明し、理解をいただいております、組長へ繋いでいただくとのこと。
- ・指定されれば、今年度予算で標識等を設置する。

(質疑)

○1 以前、調査した時（長崎県立大学の学生と一緒に）に同行した。廻渕にも石橋が存在したが、誰も意識せずに石橋を壊して道路を造り直した。そういった意識を変えていくためには指定が必要だと思う。倉元橋については、壊れているから指定しないというのであれば、今回は仕方ないとしても、誰が補修するのか、地元では出来ないと思う。それをどうやって、やっていくのかを考えて、今後やっていかないと、出来ませんよで終わってしまう。大雨が降ると壊れてしまう可能性がある。何かの機会に考えていった方が良いのではないか。

○2 町道に指定されている石橋もあるが、地震等で崩壊した時の対応が一番問題になってくると思うが、町道ということであれば、町の費用で対応すると思うが、コンクリートで補修してしまえば意味が無くなると思う。その辺の難しさもあると思うが、後の事も考えながらやっていかないといけないと思う。

Q1 倉元橋は、町道なのか。

A1 田んぼの中にある。大雨が降った時に橋の上を水が流れたことがある。橋の上部が壊れており、下のアーチの部分が残っている。補修を事業にやるか、お金を出し合ってやるか、地元は負担しきれないと思う。地元の方に話しをしてみてから、どう対応するかを検討した方が良い。

E1 元々、石橋の一覧に倉元橋はなかった。唐木さんから紹介してもらった。

E2 ご協議いただいたことを担当に必ず伝え、対応を協議したい。

(決定事項)

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・今回の認定は、答申のあった6つの石橋（①車屋橋、②川久保橋、③上中村橋、④下中村橋、⑤戸の口橋、⑥荻原橋）とする。 |
|--|

2 総合教育会議について

① 教育次長が説明する。

- ・ 総合教育会議設置要綱で、毎年５月と１２月に総合教育会議を開催することとしている。
- ・ ５月の予定で、町長の日程を先に確認したら、１８日が空いていたので、その日の午後４時から開催したい。終わり次第、定例教育委員会を開催したい。
- ・ 協議内容は、教育に関する大綱の一部訂正及び鞍岡中学校跡地に関する今後の協議体制についてを考えている。跡地利用に関しては、推進担当課をどこに置くのか、庁舎内で協議する委員構成、鞍岡地区で協議してもらう場合の委員構成等について協議する。鞍岡地区の委員は女性を含めた委員構成を考えている。

(決定事項)

- | |
|----------------------------|
| ・ 平成２８年５月１８日（水）午後４時から開催する。 |
|----------------------------|

【６ その他】

1 五ヶ瀬町学校支援地域本部平成２７年度事業報告について

① 資料に基づき、教育次長が説明する。

- ・ 国庫補助事業で平成２０年度から取り組んでいる。
- ・ 町内の小・中学校全校で取り組んでいる。地域の方にボランティアで学校に入っていて、学校ごとに特色のある取り組みを行っている。
- ・ ４月の行政事務連絡会でリーフレットの全世帯配付をお願いした。

(質疑)

Ｅ１ 学校事務職員と地域のコーディネーターが窓口になって、人材を活用し、地域ぐるみの協力をいただいている。学校は助かっているし、おたすけ隊の人たちも学校に行って子供達を接することで元気をもらっているということで、いい関係が出来てきている。

Ｑ１ 中学校が統合になったので、旧鞍岡中学校のおたすけ隊と旧三ヶ所中学校のおたすけ隊とで会合を持ってもらえると良いのではないかと。

Ａ１ 早速、鞍岡中学校でやっていたことを五ヶ瀬中学校になってもやろうとしている。鞍岡の人材を五ヶ瀬中学校でも活用させていただく。コーディネーター同士の集会もあって、町全体で一緒にやっていこうというふうになっている。

2 平成２８年度学校職員名簿について

① 資料に基づき、教育次長が説明する。

(質疑) なし

3 第9回創作クラフト展の開催について

① 資料に基づき、教育次長が説明する。

- ・ 4月21日から予定していたが、熊本地震の影響で4月28日からに変更し、18日間の開催とした。
- ・ 4月23日に予定していた竹細工教室は、8名の児童申込みがあったが、中止とした。

(質疑) なし

4 教育委員会事務局職員体制について

① 資料に基づき、教育次長が説明する。

- ・ 平成28年度教育委員会事務分掌表で説明した。

(質疑) なし

5 熊本地震について

① 五ヶ瀬町の対応について、教育次長が説明する。

- ・ 本日から山都町に職員を3名ずつ派遣する。給水や罹災証明の発行事務等を行う。
- ・ 五ヶ瀬ドームを一昨日から、熊本の流通が正常に機能していないため、ドームを拠点に支援物資置き場として利用している。5月の中旬までを予定している。スペースは、玄関の部分とアリーナ周辺右手としている。最終的に置き場が不足すれば、アリーナを使用することになる。
- ・ 森林交流館を被災者受け入れ施設としている。町のホームページやフェイスブックに掲載している。
- ・ 木地屋の温泉を無料開放している。
- ・ 矢野興業の事務所2階道場も被災者受け入れを表明されている。
- ・ 旧鞍岡中学校及び桑野内の風のホールで給水活動を行っていたが、現在は風のホールのみで行っている。
- ・ 昨日、宮城県の山元町の教育長から五ヶ瀬町教育長へ電話があった。地震の被害はなかったか心配されていた。5年前の東日本大震災で山元町の子供達を五ヶ瀬で受け入れた経緯があって電話をされた。
- ・ 五ヶ瀬町から4月19日に、職員2名が南阿蘇村に支援物資を運び、被災の状況等を確認した。南阿蘇村役場は騒然としていたと報告があった。高森町では広域のゴミ処理が問題になっているとのことであった。

(質疑) なし

6 学校管理職と教育委員との懇親会について

① 教育長が説明する。

- ・学校管理職と教育委員との懇親会を以前行っていたが、今回は学校訪問で管理職と顔を合わせ、教職員全体会でも顔を合わせるので、開催を見送ってよろしいか。

(質疑)

Q 1 5月に学校を回ってから、それ以降に考えてはどうか。

A 1 6月くらいから話しを出させてもらう。

7 五ヶ瀬中学校PTA総会について

① 教育長が説明する。

- ・PTA総会を中止し、議事に関しては紙媒体で了承を得るとの情報は得ている。
- ・前回の定例教育委員会で、興梠委員から鞍岡中学校と三ヶ所中学校両校の経緯を説明した方が良いのではと提案があったので、PTA総会でもそこに触れてもらうよう校長に話しをしていた。

(質疑) なし

8 五ヶ瀬中学校入学式での民生委員の意見について

① 興梠委員が説明する。

- ・校長から気軽に学校に来てくださいと言っていたが、自分に子供がいなかったら、入りづらいという話があった。
- ・私としては、地域にどんな子供たちがいるのかを分かってもらい、地域の人たちに見守ってもらうという形をしてもらうのがいいと思うと話した。
- ・以前、教育ビジョンが始まった頃に赤谷商店街に子供達の絵画を飾ってあったが、子供の名前を見ても分からないから、「どこの地区の誰々さん」と書く地域の人達が親しみやすいのではと話したら、それは個人情報だからそこまでは出せないと言われたことがあった。学校側としては、どこの誰さん家の子とは出せないだろうけど、地域住民としては、あそこにああいう子供がいるから、違う所にいると何であんな所にいるのかという目もほしいと話した。待っている側はどうぞ来てくださと言われるが、行く方はなかなか行けない。

(質疑)

- 1 子供たちの見守りに関しては、民生委員は大きな力になっている。例えば、給食費の滞納とか家庭の状況になかなか踏み込めない時に、民生委員が行って様子を見て情報をくださる。学校としても民生委員の力は必要である。

時々、民生委員宅にこっちから出向いてもいいし、誘って来てもらうというようにして、子供達の気になることを相談したりできる。そういう場を積極的に学校作らないといけない。学校には伝えておく。

連絡事項

1 委員会の4・5月行事予定

※ 一覧表により次長が説明する。

次回の定例教育委員会日程

5月18日（水）午後5時00分 教育委員会において開催する。

※ 総合教育会議が終わり次第開催する。

閉会時刻 午後3時9分

教 育 長

会議録署名委員

会議録調整者